

事業者・事業場に係る事項と、3(屋内作業場面積)、4(検査機器一覧)、5-①(共同先事業場)、5-③(共同先検査機器一覧)は変更が無くとも記入してください。

第2号様式(指定) <対象自動車の種類>、<業務の範囲>を変更した場合の記入例

指定自動車整備事業の変更(届出・申請)書

捨

中国運輸局長

対象とする自動車の種類、業務の範囲を変更する場合は、申請に○を記載

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

道路運送車両法等の規

届出・申請

押印・捨印があれば訂正が可能ですので、ご協力ください

(注)届出にあつては「届出」、申請にあつては「申請」の文字に○を記載すること。
(注)該当しない項目は記載を省略することができる。(全ての項目に共通)

(注)必要に応じて、記載枠を追加・拡大または削除・縮小することができる。(全ての項目に共通)

届出者申請者の氏名又は名称	かぶしきかいしゃ ○○○○ 株式会社○○○○ 代表取締役 ○○ ○○
届出者申請者の住所	○○県○○市○○町○○-○-○
電話番号	083-228-0000
事業場の名称	かぶしきかいしゃ ○○○○ ○○えいぎょうしょ 株式会社 ○○○○ ○○営業所
事業場の所在地	○○県○○市○○町○○-○-○
電話番号	083-922-0000
指定番号	山-000-123456789

届出・申請の変更内容	変更年月日	令和 ○ 年 ○ 月 × 日
屋内作業場の位置又は面積	○	対象とする自動車の種類 【変更申請】
自動車検査用機械器具設備	○	業務の範囲の限定 【変更申請】
自動車検査用機械器具設備(共用設備)		

(注)口枠内の該当するものに○を記載すること。

1-① 対象とする自動車の種類の変更

対象自動車の種類の別	普通自動車(大型)	○	小型四輪自動車
	普通自動車(中型)	×	小型三輪自動車
	普通自動車(小型)	○	小型二輪自動車
	普通自動車(乗用)	○	軽自動車
	大型特殊自動車		

(注)口枠内の該当するものに、追加をするものは◎を、廃止をするものは×を、変更がないものは○を記載すること。

1-② 業務の範囲の限定(指定)の変更

業務の範囲の限定の別	軽油を燃料とする	×	(例)対象を【普通(小)~軽】から【普通(中)】を追加し、【小型三輪】を廃止した場合
	ガソリン又は液化石油ガス		
	カタピラ付大型特殊自動車		
	その他()		

(注)口枠内の該当するものに、限定の申請をするものは◎を、限定の解除をするものは×を、変更がないものは○を記載すること。

(例)「軽油を燃料とする自動車を除く」を解除し、業務の範囲の限定を「なし」に変更申請した場合

2 工員の構成

工員等の作業の別	合計 (工員数)	整備士数 (特殊整備士を除く)			整備士以外の 工員及び特殊 整備士数
		一級	二級	三級	
自動車工 (検査)	人	人	人	人	人
自動車工 (整備)	人	人	人	人	人
その他 (板金工等)	人				

(注)その他 (板金工等) は、電子制御装置整備に依

面積が変更の場合は事業場平面図も添付
数値は小数第1位までとし、小数第2位を切り捨て

3 屋内作業場の面積の変更

屋内現車作業場	405.3	m ²	その他の作業場	27.5	m ²
電子制御装置 点検整備作業場	282.9	m ²	車両置場	366.0	m ²
			完成検査場	80.6	m ²

(注)対象とする自動車の種類を拡大する場合にも記載すること。

4 自動車検査用機械器具設備の変更

検査機器の名称	数	型			
ホイール・アライメント・テスト					
サイドスリップ・テスト	1	SS-2020	3,000kg	令和 3年 3月 3日	
ブレーキ・テスト	1	BS-2020	3,000kg	令和 3年 3月 3日	
前照灯試験機	1	HL-1999		平成 11年 11月 11日	
音量計				年 月 日	
騒音計	1	SM-1999		平成 11年 11月 11日	
速度計試験機	1	BS-2020	3,000kg	令和 3年 3月 3日	
一酸化炭素測定器	1	EG-1999		平成 11年 11月 11日	
炭化水素測定器	1	EG-1999		平成 11年 11月 11日	
黒煙測定器	1	DS-1999		平成 11年 11月 11日	
オパシメータ	1	OM-2020		令和 3年 3月 3日	

(注)検査機器の名称欄は、□枠内の該当するものに○を記載すること。

既存、変更の機器すべて記載し、
変更の場合は校正証明書等の写しを添付

5-① 検査施設の共同使用

共用設備事業場	事業場の名称	株式会社 ○○○○ △△営業所
	所在地	○○県○○市 ○○町○○-○○-○○
	管理責任者の氏名	国土 次郎
当該共用設備までの自動車による所要時間		60 分

検査設備を共同使用している場合は記入

5-② 共用設備事業場の最近3ヶ月間における月平均の車種別

[令和 2年 1月 1日 ~ 令和 2年 3月 31日]

車種別	車検整備	定期点検整備	その他の整備	車種別	車検整備	定期点検整備	その他の整備
普通(大型)	0 台	0 台	0 台	小型四輪	40 台	31 台	4 台
普通(中型)	0 台	0 台	0 台	小型三輪	0 台	0 台	0 台
普通(小型)	0 台	0 台	0 台	小型二輪	0 台	0 台	0 台
普通(乗用)	30 台	20 台	5 台	軽	20 台	22 台	4 台
大型特殊	0 台	0 台	0 台	計	90 台	73 台	13 台

新たに共用を開始する場合、
共用先の実績も作成する

5-③ 共用設備事業場の自動車検査用機械器具設備

検査機器の名称	数	型 式			
ホイール・アライメント・テスト			共用先の既存、変更の機器すべて記載し、変更の場合は校正証明書等の写しを添付		
○ サイドスリップ・テスト	1	SS-2020	3,000kg	令和 3年 3月 3日	
ブレーキ・テスト	1	BS-2020	3,000kg	令和 3年 3月 3日	
前照灯試験機	1	HL-1999		平成 11年 11月 11日	
音量計				年 月 日	
○ 騒音計	1	SM-1999		平成 11年 11月 11日	
速度計試験機	1	BS-2020	3,000kg	令和 3年 3月 3日	
一酸化炭素測定器	1	EG-1999		平成 11年 11月 11日	
炭化水素測定器	1	EG-1999		平成 11年 11月 11日	
黒煙測定器				年 月 日	
○ オパシメータ	1	OM-2020		令和 3年 3月 3日	

(注)検査機器の名称欄は、□枠内の該当するものに○を記載すること。

備考	
----	--